Excel 読み込みプラグイン

ファイル読み込み時の紐付け設定を複数保存することができるプラグインです。

STEP 1　プラグイン詳細設定を行う

アプリの設定からプラグイン詳細設定画面を開きます。

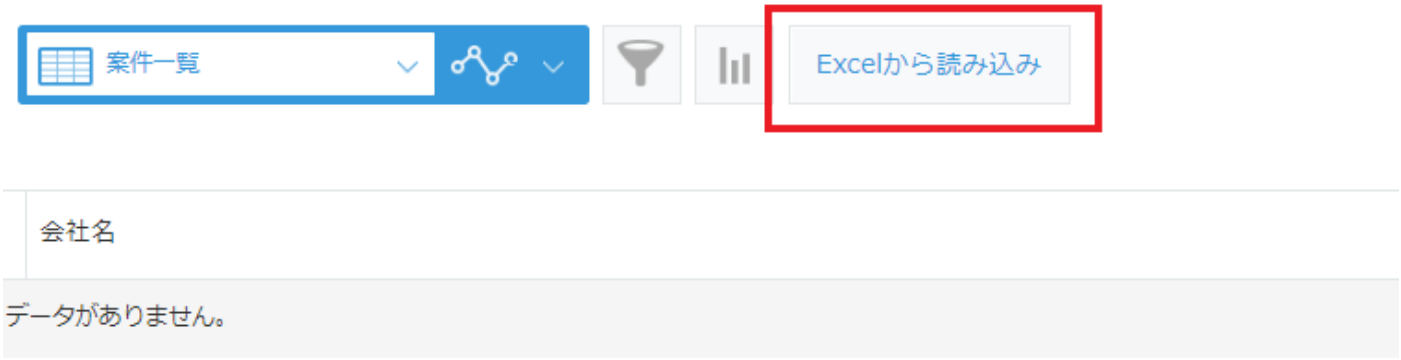
① レコード一覧画面に表示されるボタンの名前を入力します。
　＋を押すと複数の紐づけ設定を作成できます。
② 読み込みたい Excel ファイルをドラッグ＆ドロップします。
　※シート数が一つのファイルをご用意下さい

③ データのスタイルエンコードを選択します。「SJIS」 もしくは「 UTF-8」
※設定がファイルと一致していない場合、文字化けが発生します
④ ②でファイルをドラッグ＆ドロップするとこのように設定画面にデータが表示されます。
ヘッダー行をクリックしてください。
⑤ アプリのフィールドと Excel の項目を紐づけていきます。
Excel の項目には③でクリックしたヘッダー行の値が選択できるようになります

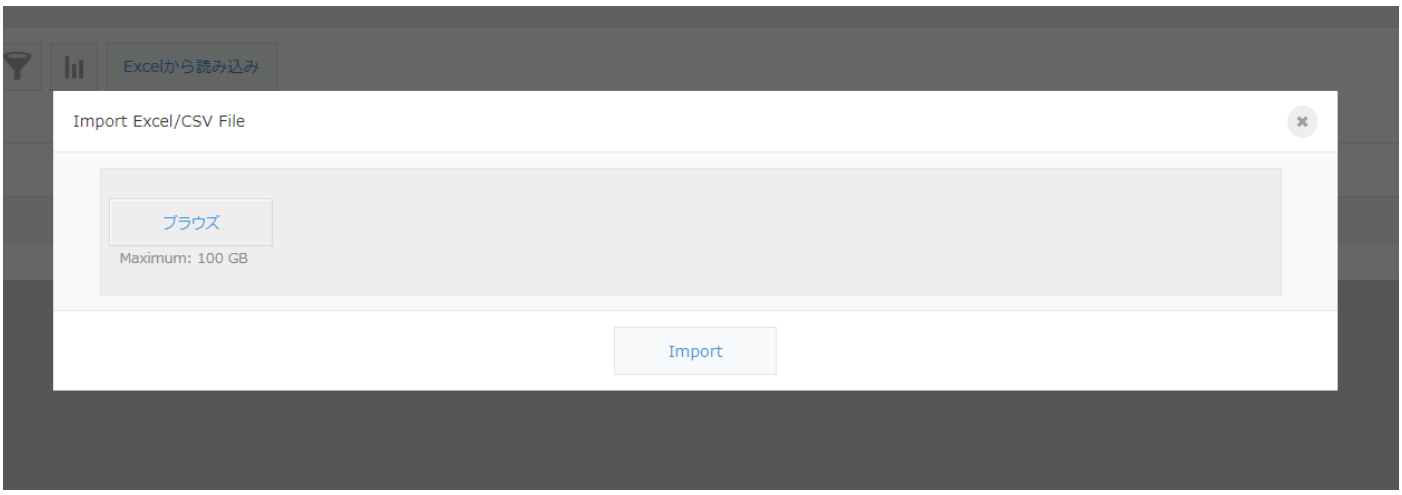
紐づけの設定後保存して完了です。
アプリの更新ボタンも忘れずに押しましょう。

STEP 2　ファイルを読み込みましょう。

レコード一覧画面に先程設定した名前のボタンが表示されました。
ボタンをクリックします。



ブラウズをクリックし読み込みたいファイルを選択もしくはドラッグ＆ドロップし、
Import をクリックします。
※シート数が一つのファイルをご用意下さい。



読み込みが完了しました。

対応フィールド

フィールドタイプ	Excel での入力形式
文字列 1 行/リッチテキスト/文字列複数行	自由入力
ラジオボタン/複数選択	選択肢名　※1
チェックボックス/ドロップダウン	選択肢名
数値	半角数字
日付（-）（/）（年,月,日） 「YYYYMMDD」以外の形式では、1 桁の月と日は、1 桁および 2 桁のいずれの形式でも読み込み可能です。 例:1 日は「1」または「01」どちらでも読み込みます。	YYYY-MM-DD YY-MM-DD YYYYMMDD
時刻（:）	HH:MM AM/PM、HH:MM am/pm、HH:MM 午前/午後 HH:MM、H:M、HH:M、H:MM
日時	日付、時刻のフォーマットを含めます
リンク	URL（http://または https://を含む）
	電話番号
	メールアドレス（aaa@bbb の形式）
ユーザー選択	ログイン名　※1
組織選択	組織コード　※1
グループ選択	グループコード　※1
ルックアップ	※「コピー元のフィールド」に指定したフィールドの設定で「値の重複を禁止する」を選択しておく必要があります

上記以外のフィールドは非対応です。

※1　複数登録する場合は「;」（半角セミコロン）で区切ってください

注意事項

●動作環境について

・kintone の動作環境に準じます。
・モバイルは非対応です。
・safari をお使いの場合、ダウンロードされたファイルが自動的に解凍されますので、 以下の設定をお願いします。

⇒safari の環境設定から「一般」をクリック、一番下の「ダウンロード後、安全なファイルを開く」のチェックを外す。

●読み込みファイルについて

・xls/xlsm 形式は非対応です。
・行数に関してシステム側での制限はありません。
　※PC のスペック・ブラウザにより最大処理可能件数が異なります
・読み込み対象は１シートのみとなります。
　その為、対象ファイルに複数シートが存在する場合エラーとなります。
・読み込み可能なファイルサイズは最大 100GB です。
・関数や書式設定しているセルがある場合
　関数：計算結果を読み込みます。
　ユーザー定義設定をしている場合：以下の例のように読み込みます。
　　例：ユーザー定義設定・・・@様
　　セル入力内容・・・田中
　　取込内容・・・田中様

・一度で一つのファイルしかアップロードできません。
・csv を xlsx に変換して取り込むとエラーが発生します。